

日本歯科大学校友会

平成30年度ポストグラデュエート・コースのお知らせ

皆様お待ちかねのポストグラデュエート・コースを本年も企画しました。毎年人気の高い先生方にご登壇いただき、限られた人数で実習を交えて十分に時間をかけて行われるため、“より深く学べる”“明日からの臨床にすぐ役立つ”と大変好評をいただいております。

今年度は、近年の高齢社会で急速に注目されているオーラルフレイルについて概念からしっかり学ぶAコース（多摩クリニック）、保険収載されたリグロス®を含めた歯周組織再生療法を徹底的に学ぶBコース（東京）、毎年大変好評をいただいているマイクロスコープについて基本から学ぶCコース（新潟）、他の講習会ではまず体験できない顎口腔顔面部の人体解剖実習を交えて顎関節症や慢性疼痛について学ぶDコース（東京）の4コースを企画しました。3か所に開催場所が分かれているため、会場のお間違えにはくれぐれもご注意ください。

ご友人や先輩後輩、親子など、皆様お誘い合わせの上お気軽にご参加ください。

下記の要領および内容で行います。

- 1 受講資格：校友会会員、本学教職員、その他会員紹介者
（ただし定員超過の場合は会員を優先）
- 2 申込方法：いずれかの方法でお申込みください。
①別紙FAX用紙
②校友会ホームページ <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>
ポストグラデュエートコース申込フォームより
（※申込と振込が確認できた方からの先着受付となります。）
- 3 受講料：コース毎に異なりますのでご確認ください。
- 4 申込期間：※定員になり次第、締め切ります。

	開始	締切
A コース	6月2日（土）	6月18日（月）
B コース		6月25日（月）
C コース		8月6日（月）
D コース		8月27日（月）

※Cコースは平成28年度、29年度に開催されたコースと同様の内容です。
より多くの先生方が受講できるよう、初めての方を優先させていただきます。

- 5 受講票：開催1週間前までに詳しいご案内と受講票を郵送します。
- 6 修了証：受講終了時にお渡しします。
- 7 その他：キャンセルされる場合、受講料の返金はいたしません。ただし事前にご連絡があれば、代理人の受講を認めます（受講料に差額が生じた場合は調整いたします）。日本歯科医師会生涯研修事業に認定されておりますので研修ICカードをご持参ください。

- 8 問合せ先：日本歯科大学校友会学術委員会
〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20
Tel：03-3261-8971 / Fax：03-3264-8745
e-mail：jimu@koyu-ndu.gr.jp



校友会
ホームページQRコード

オーラルフレイルの概念と対応 －口腔機能低下症に対する口腔管理－

【担 当】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷 武

【開催日時】 平成30年7月5日（木）9：00～17：00

【開催場所】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック

【受講料】 24,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 34,000円）

【定 員】 24名

【概 要】

近年、口腔機能や栄養状態の低下から身体機能の低下とサルコペニア、要介護状態に至る流れが明らかにされてきました。その中で、口腔機能の低下を経由し、全身の機能が低下するという概念が示されており、その中で口腔の機能低下は「オーラルフレイル」と位置付けられています。平成28年に日本老年歯科学会より発表された学会見解論文によれば「健康」から「口腔機能障害」までの間に「オーラルフレイル」と「口腔機能低下症」が存在すると定義がされており、「オーラルフレイル」は地域保健事業での対応が、「口腔機能低下症」は歯科診療所での対応が求められると述べられています。これらへの対応は今後歯科界にとって喫緊の課題です。

本コースでは「オーラルフレイル」「口腔機能低下症」の概念を理解するとともに、「口腔機能低下症の診断基準」（①口腔不潔、②口腔乾燥、③咬合力低下、④舌・口唇運動機能低下、⑤低舌圧、⑥咀嚼機能低下、⑦嚥下機能低下）に基づいた口腔機能の評価方法や、評価結果に準じた対応策を講義、実習を通じて理解することを目的としています。皆様是非ご参加ください。

□内 容

口腔機能低下症の診断（講義・実習）

- ① 口腔不潔
- ② 口腔乾燥
- ③ 咬合力低下
- ④ 舌・口唇運動機能低下
- ⑤ 低舌圧
- ⑥ 咀嚼機能低下
- ⑦ 嚥下機能低下

（研修単位：14）

GTR 法・エムドゲイン[®] ゲル・リグロス[®] による 歯周組織再生療法

～理論と実践～

- 【担 当】 生命歯学部歯周病学講座 教授 沼部 幸博
附属病院総合診療科 准教授 小川 智久
- 【開催日時】 平成30年7月21日（土）10：00～17：00
- 【開催場所】 生命歯学部本館7階 臨床実習室、171講堂
- 【受講料】 35,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 45,000円）
- 【定 員】 40名
- 【概 要】

歯周炎により失われた歯周組織を再生させる方法として、従来から GTR 法やエナメルマトリックスタンパク質を応用した方法（エムドゲイン[®] ゲル）などが適用されてきた。また近年、歯周組織再生剤として、塩基性線維芽細胞増殖因子（FGF-2）を応用した方法（リグロス[®]）が開発され、保険適用にもなり、歯周組織再生療法がより身近なものとなった。しかし、これらの方法は決して万能ではなく、プラークコントロールを主体とした従来の歯周治療を基本にしなければ、決して成功しない。また確実な外科的手技の習得も必須である。

今回のコースでは、日常臨床の中に歯周組織再生療法を応用し成功させることを目的とし、そのコンセプトと適応症等についての講義およびブタ下顎骨を用いた実習を行い、以下の項目について学習する。なお、受講者4名に対して1名のインストラクターを配置し、きめ細かな指導体制を整えている。

□内 容

- ① GTR 法とエムドゲイン[®]（講義）
- ② リグロス[®] を用いた再生療法（講義）
- ③ ブタ下顎骨における切開・剥離・縫合（講義と実習）
- ④ ブタ下顎骨における GTR 法、エムドゲイン[®] ゲル、リグロス[®] を用いた歯周組織再生療法（実習）
- ⑤ 歯周組織再生療法に関する社会保険の算定（講義）

（研修単位：12）

これから始めるマイクロスコープ診療 －マイクロエンド初級－

- 【担 当】 生命歯学部歯科保存学講座 教授 五十嵐 勝
新潟生命歯学部保存学第1講座 准教授 北島佳代子
- 【開催日時】 平成30年9月2日（日）9：00～16：00
- 【開催場所】 新潟生命歯学部 1号館2階マルチメディア臨床基礎実習室
- 【受講料】 50,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 60,000円）
- 【定 員】 15名
- 【概 要】

マイクロスコープの普及により、拡大視野下での精密歯科診療が広く認知されるようになってきました。さらに、ビデオカメラやモニター等の周辺機器を設置することにより、術者視線での映像を保存することができます。診療中は、衛生士や介補者が術者と同じ視野を共有でき、診療後に再生することにより、患者様への説明や、治療方針の同意を得る上でも有効です。さらに歯科衛生士、歯科技工士等とのディスカッションにも活用でき、これからの歯科診療には、極めて効果的な器材といえます。しかし、マイクロスコープを使いこなし、その有効性をいかに発揮するためには、最初にトレーニングが必要です。

本コースでは、まずマイクロスコープを術者個人に合わせるための調整を行った後に、最も重要なミラーテクニックを学び、実際の手の動きとマイクロスコープ下での手の動きの連動性を習熟するための基本的トレーニングを行います。これにより、ストレス無くマイクロスコープを使いこなすための基礎を学んでいただきたいと思います。さらに、注水、切削、バキュームなど臨床と同様の環境を再現した実習室のユニットを使用し、実際の臨床に即した環境で、マイクロスコープを用いた歯内療法の実習を習得していただきます。ひとり1台のマイクロスコープを使用し、天然歯の髄室開拓の確認、隔壁形成、access cavityのほか、髄床底と石灰化物の鑑別、狭窄根管や第2根管の確認等の歯内療法実習を1日じっくり体験していただきます。ご興味のある方は是非ご参加ください。

□内 容

- ① マイクロスコープ診療の実際（講義）
- ② マイクロスコープの基本的な操作法（講義・実習）
- ③ マイクロスコープ下での天然歯の隔壁形成（講義・実習）
- ④ マイクロスコープ下での歯内療法（講義・実習）

（研修単位：12）

*本コースは平成28年度、29年度において開催されたコースと同様の内容となります。より多くの先生が受講できるよう初回の方を優先させていただきます。

小児から大人まで
歯科医院で取り組む 痛みと動きのコントロール
 —顎口腔顔面部に特化した筋膜組織の解剖実習付き2日間コース—

- 【担 当】 解剖学教室第一講座 教授 佐藤 巖
 小児歯科学講座 教授 苅部 洋行
 附属病院顎関節症診療センター 准教授 原 節宏
- 【開催日時】 平成30年9月29日（土）10：00～17：00
 平成30年9月30日（日）10：00～16：00
- 【開催場所】 生命歯学部 講堂および解剖実習室
- 【受講料】 46,000円（教材費を含む）（校友会会員以外 66,000円）
- 【定 員】 35名
- 【概 要】

顎関節症、顔面の痛み、原因不明の歯の痛み、顎のズレ感、いわゆる違和感やだるさなど、対応に苦慮する症例について、講義では小児の対応と大人の対応に焦点を絞って解説。また、見分けが付きにくい慢性疼痛と精神疾患との鑑別についても解説します。

小児でも成人でも遭遇する可能性がある、原因が不明とされる慢性疼痛と機能障害において、新たな原因として注目を集めている「筋膜」。実習では、情報が少ない筋膜組織に焦点をあてた、痛みと機能障害の発生メカニズム、病態生理、治療法について、他では経験できない頭頸顎顔面口腔部の筋膜に特化した人体解剖実習に最新のオリジナル動画を交えながら解説します。

さらに、あなたの歯科医院ですぐに取り組むことができる治療法の実習も行う、ボリューム満点の2日間コースです。

□内 容

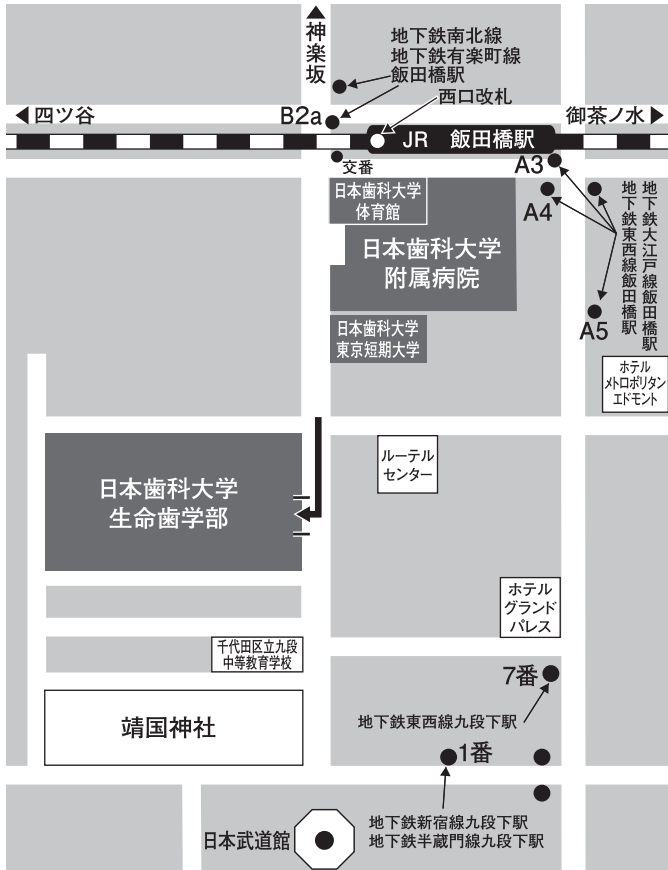
- ① 小児の顎関節症・痛み・違和感・愁訴への対応（講義）
- ② 慢性疼痛と精神疾患との鑑別（講義）
- ③ 大人の顎関節症・痛み・違和感・愁訴への対応（講義）
- ④ ヒト顎顔面口腔部の筋膜の固定前の解剖と組織の所見（動画による解説）
- ⑤ ヒト頭頸顎顔面部の皮下に広がる筋膜に注目した解剖体験（実習）
- ⑥ 筋膜炎に特化した治療の実際（実技実習）

（研修単位：22）

A コース (多摩クリニック)



B, D コース (東京)



JR 総武線	「飯田橋駅」下車	西口改札出口
東京メトロ東西線	「飯田橋駅」下車	A3～A5出口
東京メトロ有楽町線	「飯田橋駅」下車	B2a出口
東京メトロ南北線	「飯田橋駅」下車	B2a出口
都営地下鉄大江戸線	「飯田橋駅」下車	A4出口
東京メトロ東西線	「九段下駅」下車	1番, 7番出口
都営地下鉄新宿線	「九段下駅」下車	1番出口
東京メトロ半蔵門線	「九段下駅」下車	1番出口

C コース (新潟)



JR 越後線	「関屋駅」下車	徒歩15分
上越新幹線	「新潟駅」下車	タクシー20分

日本歯科大学校友会
平成30年度ポストグラデュエート・コース
ファックス申込用紙
FAX 番号 03-3264-8745

※希望コースに○をお付けください

A オーラルフレイルの概念と対応 -口腔機能低下症に対する口腔管理-	
B GTR法・エムドゲイン[®]ゲル・リグロス[®]による歯周組織再生療法 ~理論と実践~	
C これから始めるマイクロスコープ診療 -マイクロエンド初級-	
D 小児から大人まで 歯科医院で取り組む 痛みと動きのコントロール -顎口腔顔面部に特化した筋膜組織の解剖実習付き2日間コース-	
<small>* Cコースは、平成28年度、29年度に開催されたコースと同様の内容です。 より多くの先生が受講できるよう、<u>初めての方を優先</u>させていただきます。</small>	
フリガナ 申込者氏名	
(卒業回数 回)	
受講票送付先	
〒 ー	
TEL (日中の連絡先)	FAX

ご紹介会員氏名 (※会員でない場合、ご紹介者のお名前をご記入ください。なお、会員が優先となりますので、ご了承ください。)	
(卒業回数 回)	

※ 申込・振込を確認後、受講票をお送りいたします。
(申込のみ、または振込のみでは受付となりませんのでご注意ください。)
また、受講をお断りする場合はTELにてご連絡いたしますので、日中にご連絡のつく電話番号を必ずご記入ください。

～ 裏面につづく ～

平成30年度ポストグラデュエート・コース振込について

	申込開始	申込締切
A コース	6月2日(土)	6月18日(月)
B コース		6月25日(月)
C コース		8月6日(月)
D コース		8月27日(月)

- ① 各コースの締切をご確認のうえ申込ください。
- ② 申込状況は校友会 HP に掲載します。
- ③ 申込後、すみやかに受講料を下記振込先へご入金下さい。
入金が確認された方からの先着受付となります。
※振込前にまだ空きがあることを必ず電話でご確認ください。
- ④ 定員になり次第、締切ります。
- ⑤ キャンセルされる場合、受講料の返金はいたしません。ただし事前にご連絡があれば代理人の受講を認めます。(受講料に差額が生じた場合は調整いたします。)

振込先

(銀行名) みずほ銀行 九段支店

(口座番号) (普) 2053107

(口座名) 日本歯科大学校友会ポストグラデュエート・コース

Fax : 03-3264-8745

ホームページ : <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>



校友会
ホームページ QR コード